沼津土木事務所長の熊谷です。10月に入り、今年度も後半戦を迎えました。

上半期を振り返ると、

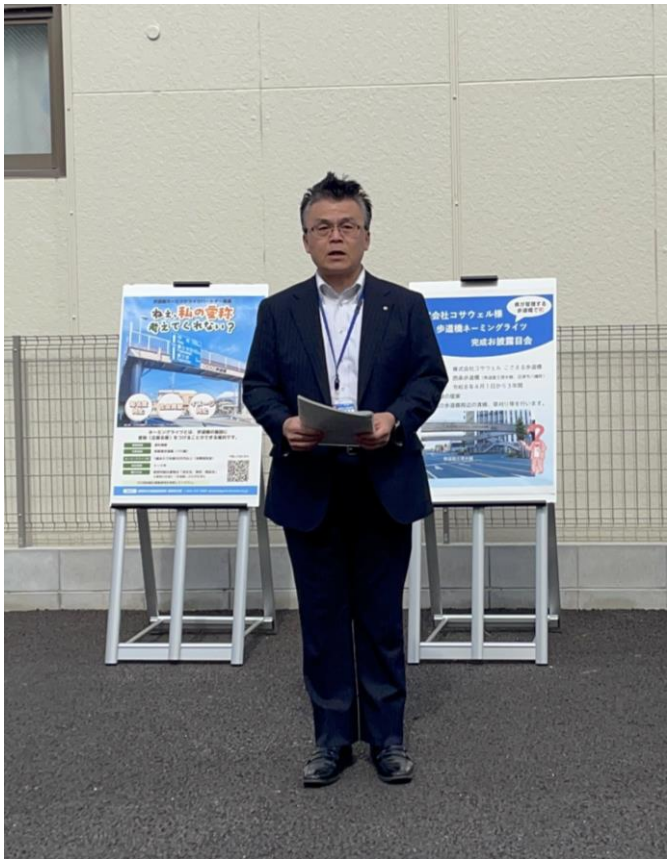
４月：強風により、沼津市内で橋の塗装工事現場のビニールシートが飛ばされ、道路が通行止め

６月：山梨県を震源とする地震により、小山町で震度５弱の揺れを観測

など、当事務所管内でも様々な自然災害が発生しました。また、全国でも、８月の千葉豪雨、９月の愛知県・岐阜県の豪雨など、各地で浸水被害が発生しています。

当事務所では、このような自然災害への対策を行い、県土強靭化するため、沼川新放水路をはじめとした治水対策や、道路の法面対策などを進めています。

今後も、地域の安全・安心のため、道路、河川、港湾、砂防などのインフラ整備を、工事の安全確保に留意しながら、１日でも早い完成を目指し推進してまいります。



横断歩道橋ネーミングライツお披露目会の様子